

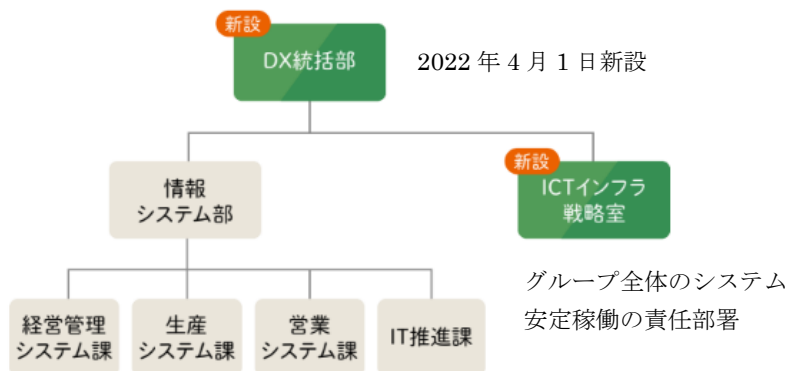
DXの取り組み

～事業戦略を支えるデータ活用基盤と強固なグループインフラ基盤を構築し、
デジタルデータの利活用を推進～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、新設したDX統括部でデジタル技術を活用して経営、生産、販売につながるシステム構築やICTインフラを整備し、サイバーセキュリティを強化します。

これまで、業務の効率化やサービスの向上などさまざまな場面でICTを活用してきました。新型コロナウイルスが発生した昨今も、働き方そのものを見直す機会となりICTの活用は必要不可欠なものとなっています。

日東工業グループにおいても「攻め」と「守り」を両立した新たなシステムを構築する時であり、情報システム部門を独立させ新設したDX統括部でデジタル化による変革を行っていきます。



取締役 DX 統括部長
手嶋 晶隆

■DX戦略

- ・デジタル技術を活用したWebシステムなどによりお客様との接点を拡大し、“かんたんに” “安全に” “つながる” ことにより、これまで以上にお客様に寄り添います。
 - ・従来の業務プロセスにこだわらず、DXを推進した独自の生産システムを構築することで安全、安心なより高い品質の製品、サービスを提供します。
 - ・2024年度までにグループ企業で保有しているICTインフラを統合することでグループ全体でのセキュリティレベルを統一し、安全、安心なセキュリティ環境を実現します。また、現BCPの再策定と高可用性基盤を構築することで、広域災害対策を強化します。
 - ・デジタル技術の活用により業務改革を行うDX人財を育成します。
- 目標として2024年度までに全従業員の10%を目指します。

以上